

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和2年11月19日

公表: 令和3年2月17日

事業所名 児童発達支援事業 みらい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		パーテーションの使用や場面ごとの場所の移動を工夫している	
	2	職員の配置数は適切である	5			グループにより少ないと感じることがある。支援が多く必要な日は一人増員して対応している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		部屋の中が見渡せるので、注目して欲しいものは壁向きにしたり設定に気を付けている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		手洗いを徹底するため子どもたちがまっすぐ洗面台へ行かれるようパーテーションで道を作る。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		振り返りに時間をかけて、次の利用時に繋げている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			意向があれば職員間で検討し、業務改善につなげるよう努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5			第1松風園で実施した結果を共有し、改善につなげている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			新型コロナウイルス感染防止のため研修自体は少なかったが、リモート研修も職場での時間外の研修しか参加できなかった。体制を整え積極的な参加を目指していく。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		保護者の話はよく聞くようにしている。今必要なことはその都度解決に繋がるようにしている。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		適切な時期に臨床発達心理士による発達検査を実施し心理士からの結果報告、提案を共有し、個々の理解に繋げている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5			自分たちができるであろう範囲の中で、最大限は引き出し設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			振り返りで気づいたことを活かしながら、立案に繋げていく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		同じ内容でも使用するものを変えたりグループに合わせた内容を提供している。	常に新たなチャレンジ、新しい発想を心に立案している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5		新入児は後期より課題の時間を設定するようにしている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		日案票に沿って流れの確認をしている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		振り返りとともにヒヤリハットの確認もしている。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		次回への取り組みを確認し支援に繋げている。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5			
や保護者	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		極力都合を合わせ、参加できるように努めている。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5		必要に応じている。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5		行っている。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5		必要に応じている。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		必要に応じている。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		必要に応じている。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5		幼稚園、保育園との並行利用のお子さん増え、日々の中で経験できていることが多い。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5			
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		保護者からの話はよく聞くよう努めている。	
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	1	よくできたことを見逃さずに、必ず褒めてあげようということは日頃からお伝えし、今年度より「いいとこみつけ!シート」を書いてもらうようにしている。		
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時にお伝えしている。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5			
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5		同グループ内では、自由遊びの時間の合間に生活面での情報を共有する(困りごと、余暇の過ごし方など)連携を支援している。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		あった場合には迅速に対応しようと思っている。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		月の予定表を配布し、活動目標は伝えている。特別な行事活動に関してはお知らせの配布をしている。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	5			
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5	新型コロナウイルスの影響で、松風園祭りが中止になったので、なかなか機会がないが、法人の行事方針に沿って運営していきたい。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		避難訓練時、状況にあった避難経路の確認をしている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		車いす、バギーを使用するケースについてはドアを通過できるのかの確認をしている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		食の場面はないが、必要に応じて対応していく。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		日誌に記載している。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月17日

アンケート期間:令和2年9月1日~令和2年9月30日

事業所名 児童発達支援事業 みらい

保護者等数(児童数) 24 回収数 17 割合 71%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	3		1	コロナの心配がある中でこの広さは不安もある。定員が6名なので全員と大人がいればいっぱいな感じはします。限られた空間の中で工夫して行っています。広いとは言えないが、あるスペースの中で最大限に工夫されていると思います。	場面ごとに空間を区切ったり、子ども同士が対面にならないようにしたり、距離を取ることに気を付けている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16			1	子どもが一人になっていると気にかけて隣りに行ってくれる方がいて、その様子を見れて安心できます。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	1			脱走する子どもなのですぐに出れないように工夫されています。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16			1	とても子どもに合った児童発達支援計画でした。相談した内容がすぐ反映して勉強に取り入れてくださるのでとても助かります。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16			1		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16			1	子どもたちがとても喜んで楽しんでいいることはそのままに、他に新たな組み合わせがあっても良いかもしれないです。	同じ内容でも使用するものを変えたり、グループに合わせた内容を提供している。常に新たなチャレンジ、新しい発想を目指し立案している。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1	3	8	特にみらいではないですが、無理に行うことでもないので不満はないです。	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13	1		2	できていると思うが、どこからどこまでがペアレントトレーニングかわかりにくい。初めて聞くことばですが、内容は行われていると思います。	よくできたことを見逃さずに必ず褒めていくという考え方を元に、実践につながるよう「いいことみつけ!シート」を記入してもらい、子どもの良かったところ、頑張ったところを見つけていくことを支援している。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16				できていると思います。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16				困っているときなど具体的なアドバイスをいただいています。今回からいいとこみつけシートを記入することになり、先生からコメントを書いてもらいありがとうございます。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5		2	9	年1回でも良いので他の保護者の方と集まれる機会があると嬉しいです。	グループ内での懇談会の実施を検討しているが、今年度はコロナもあり実施ができなかった状況が落ち着いたら実施したい。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	1		1	突然の相談にも迅速に対応していただきました。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			1		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	1		3	可能なら月の予定表がHPからダウンロードできると助かります。(月末近くの療育に欠席した場合、翌月の日程確認がすぐにわからないため。)よくわかりません。	検討していく。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15			1		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10	2		4	非常口の出口説明などがありましたが、保護者を交えた訓練はないため分かりません。	避難訓練の計画を見直し、訓練の実施を検討していく。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2		8	上記と同じ理由のためわかりません。普段からやっていると思います。通ってまだ日が浅いのでわかりません。	同上
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1			感触遊びやお友達の様子を見るのが好きで楽しく過ごしています。いろんなイベントがあるので楽しみにしています。今日は何かなーと毎回楽しみにしています。	
	23 事業所の支援に満足しているか	17				子どもの成長を見て通うことができよかったですと思います。先生方に大変よくして頂いています。感謝しています。次年度が近づいてきた頃には次の支援先情報があると不安が減り、助かります。(引き続き同じ内容なのか等)よく子どもの様子を見てくださり、褒めてくれたり親へのアドバイスなどとても助かっています。	事業所の移行については、法人全体の調整が必要となり、方向性が確実になってからお伝えしている。検討中であっても保護者にその旨を伝え、安心してできるように努めていく。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	肢体不自由児のため、各自バギーや車椅子があったり、年々体も大きくなっていくので、個々がゆったりと過ごせるスペース作りに配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	1	看護師の配置が日によってあるので、それで支えられている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		段差はスロープ状になるようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		1	努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	1	曜日ごとに集合時間が異なるので、グループに合った内容で取り組んでいる。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	1	努力している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	1	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	1	学校からの引継ぎを必ず共有している。子の体調を重視して活動へ参加している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	1	送迎があり、時間を取っての確認は難しい。記録で共有している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		1	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		1	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		極力予定を合わせられるよう調整している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			市内小学校からは月の予定表をもらって確認。 養護学校はホームページからダウンロード。 先生方とは主に子の体調確認が多い。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1		最初は必ず通院時に同行している。又は、カンファレンスに参加し直接確認することもある。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		必要があれば応じる。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	1	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		3	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	1	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		あれば迅速に対応する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1	1	
	35	個人情報に十分注意しているか	5			注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	1	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			契約時に確認している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1		子どものみ。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			除去している。それ以外のもので対応。周囲の子どもの食べているものにも注意している。小麦粉粘土の使用も禁止している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			日誌へ記載している。

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月17日

事業所名:児童発達支援事業 みらい

保護者等数(児童数) 24 回収数 14 割合 58%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13			1	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			1	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1		2	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	5	7	コロナウイルスが流行しているので今は無いのでは。 現在コロナがまだまだ落ち着いておらず、交流を持つ際は事前にお知らせいただけると有難いです。 短い限られた時間の中でここまで求めています。公園に連れて行ってもらっているのでそこでの交流はあるかと思うので、それで充分です。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	4	5	上記同様(コロナの影響で実施はむずかしい) 今はコロナでできないと思う。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		1	4	苦情を出すことはないので(出したことがない)わかりません。 きっと行えていると思うが、感謝しかないので苦情はないと思う。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13			1	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	3	1	2	
14 個人情報に十分注意しているか	14					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	3	1	2	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1		6	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	14				

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
満足度	18	事業所の支援に満足しているか	13	1			長期休み中や昼食のない日の利用可能時間に関して、利用しづらい状況がある。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。